

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】令和 1 年 5 月 23 日 (2019.5.23)

【公開番号】特開 2017-221537 (P2017-221537A)

【公開日】平成 29 年 12 月 21 日 (2017.12.21)

【年通号数】公開・登録公報 2017-049

【出願番号】特願 2016-120333 (P2016-120333)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】平成 31 年 4 月 9 日 (2019.4.9)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技を行うことが可能な遊技機であって、
第 1 画像を表示可能な第 1 表示手段と、
待機位置と前記第 1 表示手段の前方である進出位置との間を移動可能であり、第 2 画像
を表示可能な第 2 表示手段と、を備え、
前記第 2 表示手段が前記待機位置または前記進出位置のいずれに位置している場合であ
っても、前記第 2 表示手段の少なくとも一部に、遊技者側に向く反射部が形成されている
ことを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 7】

(1) 上記目的を達成するため、本願に係る遊技機は、
遊技を行うことが可能な遊技機（例えば、パチンコ遊技機 1）であって、
第 1 画像を表示可能な第 1 表示手段（例えば、メイン画像表示装置 5）と、
待機位置（例えば、図 3 に示す第 1 位置）と前記第 1 表示手段の前方である進出位置（
例えば、図 5 に示す第 2 位置）との間を移動可能（例えば、表示パネル 2 0 0 及び表示パ
ネル 3 0 0 は、図 3 に示す第 1 位置から図 5 に示す第 2 位置へ移動可能）であり、第 2 画
像を表示可能な第 2 表示手段（例えば、第 1 サブ画像表示装置 2 0 0 の表示パネル 2 1 0
、及び第 2 サブ画像表示手段 3 0 0 の表示パネル 3 1 0）と、を備え、
前記第 2 表示手段が前記待機位置または前記進出位置のいずれに位置している場合であ
っても、前記第 2 表示手段の少なくとも一部に、遊技者側に向く反射部が形成されている
（例えば、図 3 に示すように、表示パネル 2 1 0 の縁部には、反射曲面部 2 3 1 が形成さ
れている）ことを特徴とする。